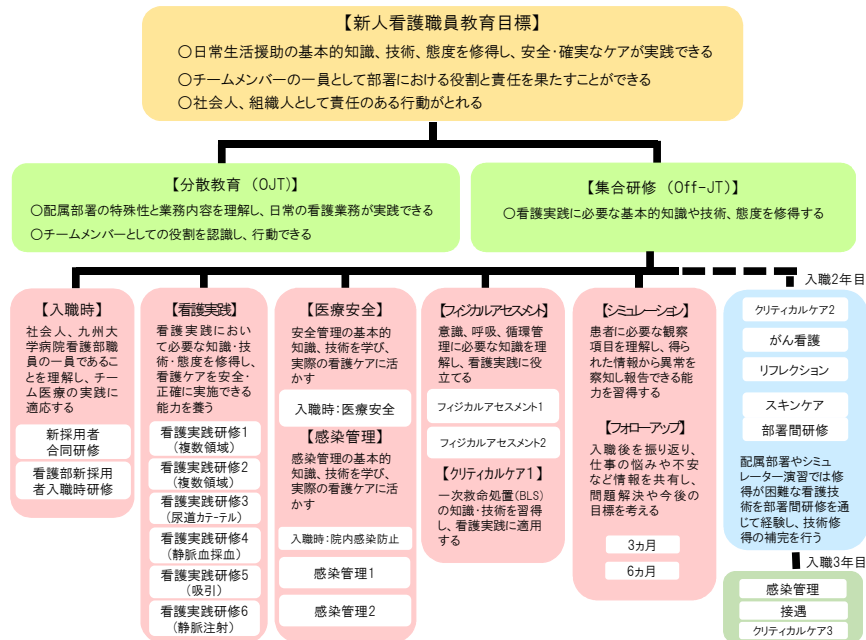


新人看護職員育成の取り組み

新人看護職員育成ワーキング 【教育WG】



はじめに

新人看護職員育成ワーキング(以下、教育WG)は、各部署1名の副看護師長またはリーダークラスの看護師から構成され、看護部教育委員会の下位組織である‘教育WG’を兼任し自施設の教育プログラムを支援する役割を担っている。

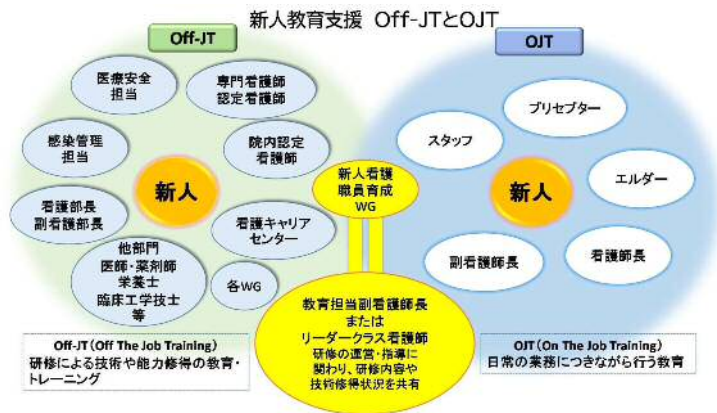
教育WGメンバーは新人看護職員に対し看護部教育方針に則り各部署で教育に携わっている。

今回、教育WGの新人看護職員育成への取り組みについて報告する。

令和3年度新人看護職員教育プログラム

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
分散教育 (OJT)		看護実践2 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践1 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践3 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践4 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践5 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践6 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践7 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践8 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践9 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践10 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践11 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践12 「感染管理」 「インシデント」 「安全」
集合研修 (Off-JT) プログラム		看護実践1 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践2 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践3 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践4 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践5 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践6 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践7 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践8 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践9 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践10 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践11 「感染管理」 「インシデント」 「安全」	看護実践12 「感染管理」 「インシデント」 「安全」
自己研修	研修内容をeラーニング教材で振り返り学習 看護実践、シミュレーション・トレーニング ポートフォリオによる学習プログラムの可視化												
看護技術修得評価	入職1ヵ月 入職2ヵ月	入職時チェック (自己評価)					6ヵ月 チェック (看護部)					12ヵ月 チェック (看護部)	看護技術修得 評価

各部署の新人教育計画、新人看護職員の個人目標に沿ってプリセプターを中心に部署全体で新人を指導・育成



教育WGでは、集合研修(Off-JT)とOJTの連動を図るため、研修企画運営、研修内容や看護技術修得状況の共有を行っている。

研修企画・運営・指導 状況把握シミュレーション研修

患者に必要な観察項目を理解し、得られた情報から異常を察知し報告できる能力を習得することを目的に実施している。

教育WGは、患者・状況設定などのシナリオを作り、指導時の役割分担(デブリファアー、ファシリテーター、患者役)を検討し、の3つの目標が達成できるように研修企画をしている。研修前後に研修目標の実践での活用状況について自己評価と他者評価を行っている。

令和2年度はOJTで実施したが、令和3年度は感染防止対策を徹底し、集合研修で実施した。

教育WGが関わっている集合研修

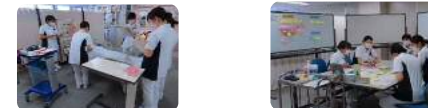
1. 研修医研修(採血、静脈注射)
2. 新人看護職員研修
 - 1) 輸液管理
 - 2) 静脈血採血
 - 3) 状況把握シミュレーション研修
 - 4) 静脈注射

(静脈注射認定看護師(IVナース)育成WGと協働している)

今回、状況把握シミュレーション研修について紹介する

【研修】

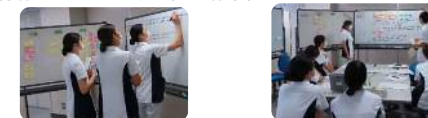
- ①1回目シミュレーション後、グループで振り返り不足した観察やケアを検討



- ②2回目シミュレーション後、再度グループで振り返って目標②について検討



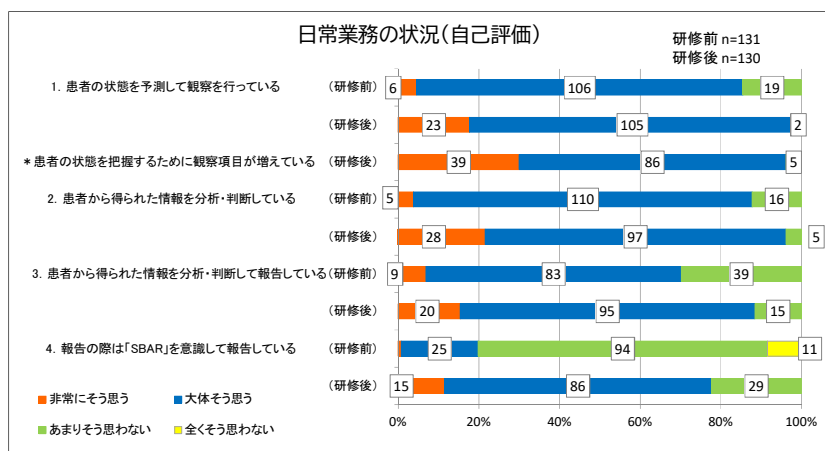
- ③SBARに添って情報を整理し、先輩へ報告する



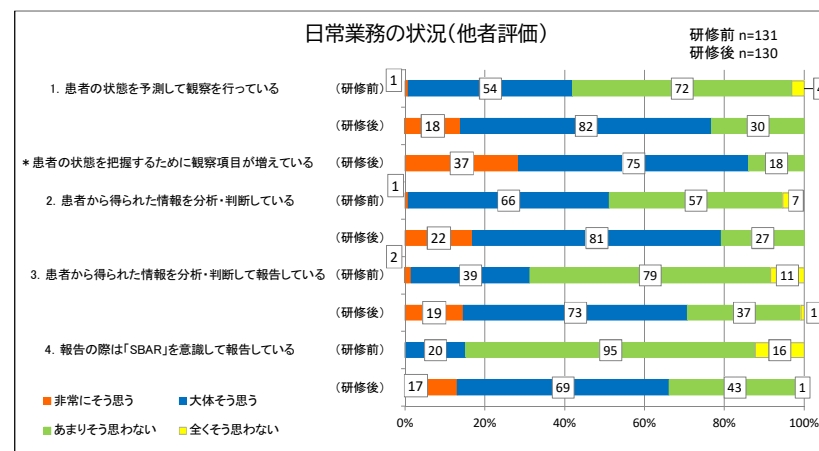
- ④まとめ、研修目標と観察やケアの振り返り



研修前後の自己評価



研修前後の他者評価

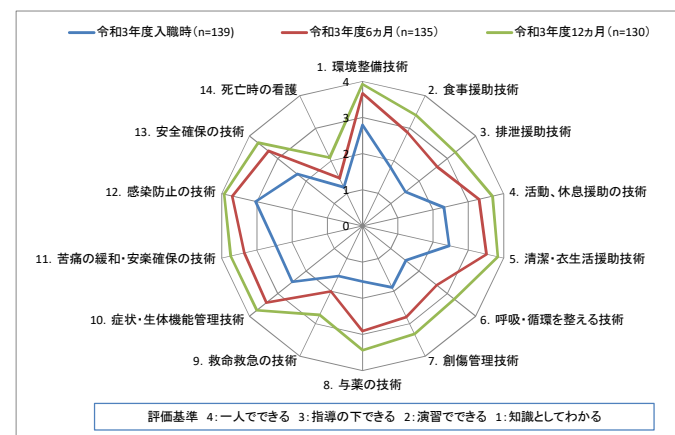


分散研修(OJT)で行った研修 【看護実践2】感染管理2、血糖測定とインスリン療法

- ◆令和2年度より、OJTに移行した。
- ◆指導が標準化されるように、必要物品の提供、指導案と資料の配布を行った。
- ◆「感染管理2」は感染管理認定看護師、部署の感染対策担当リンクナースと感染管理領域の院内認定看護師、「血糖測定とインスリン療法」は糖尿病看護認定看護師、糖尿病ケア領域の院内認定看護師が中心となり、新人看護職員育成WG担当者とともに実施した。

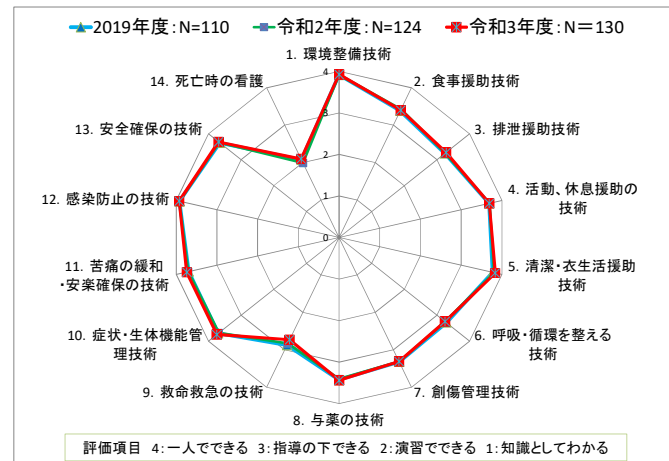
令和3年度看護技術修得度結果 入職1年間の領域別修得度状況

- 新人看護職員に対し入職時、6カ月、12カ月、24カ月に調査
- 14領域の項目について、4段階でプリセプターとの合意評価



令和3年度看護技術修得度結果

経年別12カ月の修得状況



まとめ

- 教育WGに携わることは、人材育成をより広い視点から捉えることができ、集合研修から部署教育へOJTを連動させ、部署教育の活性化にもつながっている。
- COVID-19により新人看護職員の看護技術修得への影響が懸念されたが、看護技術修得度評価の結果では、例年と大きな差はみられなかった。
- 今後、集合研修からOJTの連動と定着がより図れるように、計画的に取り組んでいく必要がある。また、これまでよりコロナ禍で新人看護職員が受けてきた看護基礎教育を理解し、研修内容や関わり方への工夫が必要である。